

EARTH BOY

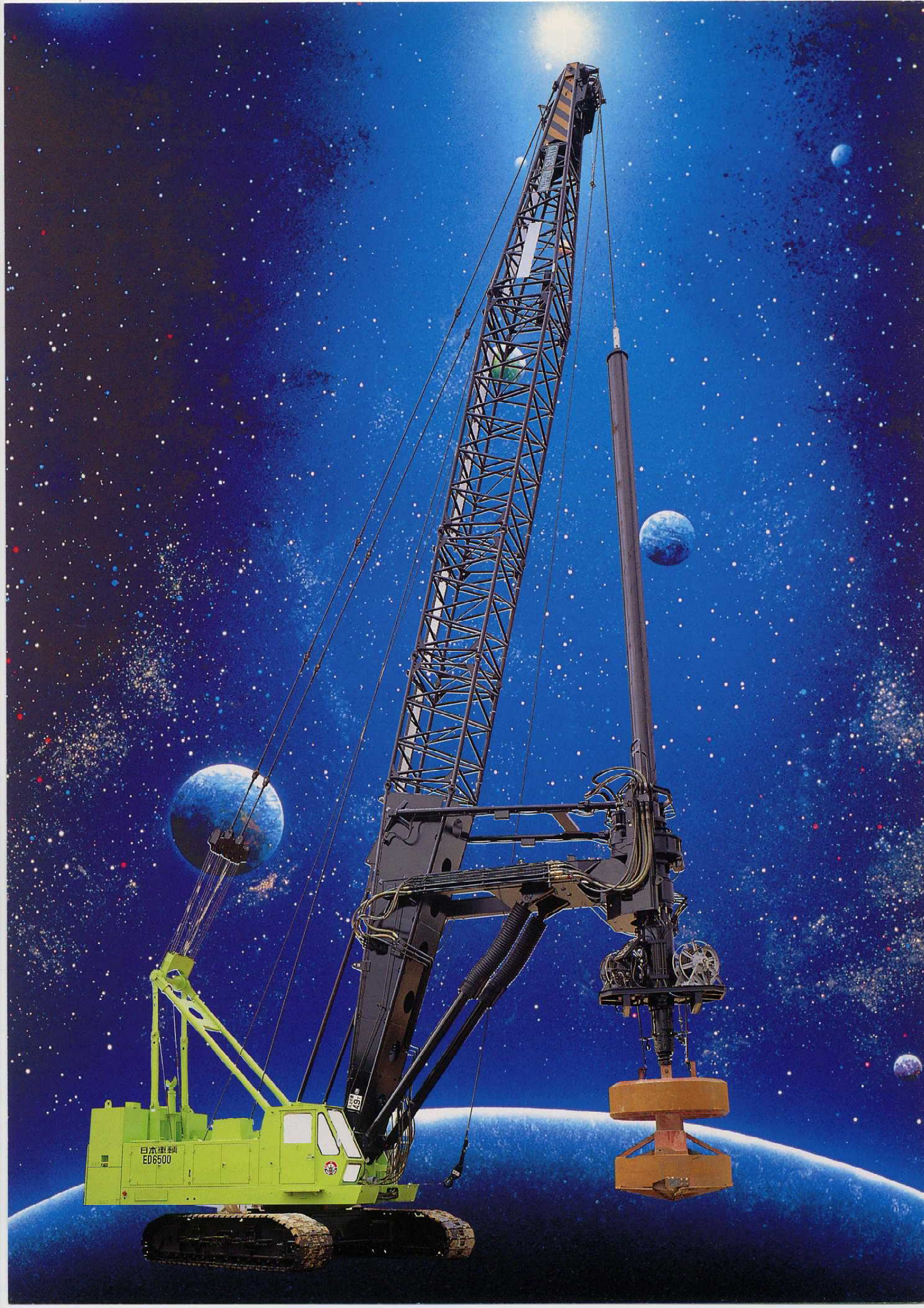


軸掘り径3m、掘削深さ71m。大型のアーアドリル専用機

ED6500



ゆとりある豊かな未来社会をめざして **日本車両**



FEATURES

1 大型のアー ストリル機

最大掘削口径3mまでの
施工ができます。
掘削深さも71mが可能
となりました。
孔壁保護、掘削精度の
向上のため軽量、可変
型のスタビライザの取
付けもできます。



ブーム長	ケリーバ形式	ケリーバ長 (最短)	軸掘りバケット掘削深さ		BK-23型 掘削バケット 取付時掘削深さ
			ケリードライブ 上方位置	ケリードライブ 下方位置	
28m	5段丸形	16.5m	65m	71m	68m

2 強力なバケット回転トルク

バケット回転トルクは低/高/超高トルクの3段階切替えを採
用しました。従来型バケット掘削時はケリーバ先端にケリーバ
アダプタを取付け、60kN・m (6.1tf・m) の低トルクで使用でき、



従来型バケット用
ケリーバアダプタ

軸掘り径3mまでの大型バ
ケット掘削時は、120kN・m
(12.2tf・m) の高トルクで使
用できます。更に4.1m掘削
バケット使用時は131kN・m
(13.4tf・m) の超高トルクで
使用でき、小口径から大口
径の掘削に適します。

また、従来型バケットを高
トルクで使用できるバケッ
トアダプタもオプションで
用意できます。

	低トルク	高トルク	超高トルク(注1)
バケット最大回転トルク kN・m (tf・m)	60 (6.1)	120 (12.2)	131 (13.4)
バケット回転数高/低min ⁻¹ (r.p.m)	33 / 20	18 / 10	18 / 10
最大バケット径 (mm)	φ 1500	φ 3000	φ 4100掘削バケット

3 日車独自のフロントフレーム (特許番号1981772)

フロントフレームの吊りロープが不要なシリンダ起伏構造とし
ました。

フロントフレームはシリンダにより固定されており掘削穴の精
度向上と掘削反力も余分に取れま
す。またシリンダを縮めるとケリー
バ駆動装置が低くなりケリーバ
の挿入が容易となり、さらに掘削
装置を取り付ける場合も低位置で
の取付作業となり、安全性も向上
します。



4 パワフルなウインチ

ケリーバ巻上用ウインチのラインプルは強力で、使用するケ
リーロープもφ28mmです。

また、ブレーキは2ブレーキ方式で、油圧アシスト式ブレーキを
採用しておりますので、踏力も軽く操作が楽になりました。



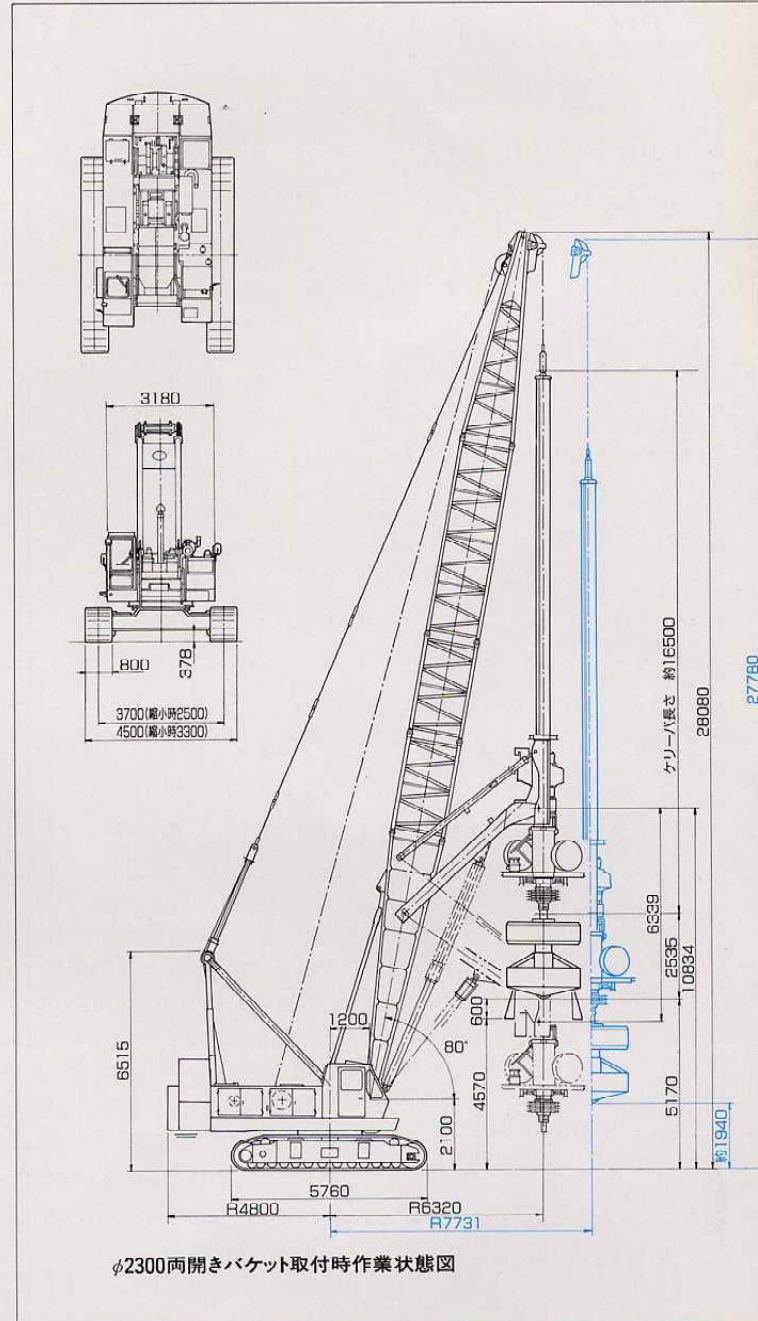
SPECIFICATIONS



5 スラストストロークは1m

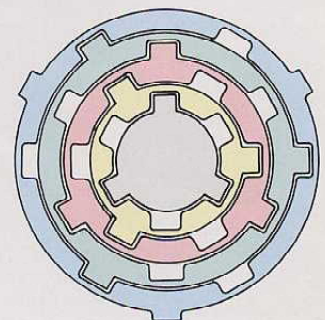
6 作業半径

作業半径が5425~7731mm (ブーム角度82°~76.8°) の間で任意に調整できます。また、ブーム角度(80°~76.8°)の間ではフロントフレームが上方位置から下方位置へ同じ作業半径で下げる事ができ、下方位置に下げた量だけ深く掘削できます。特にフロントフレーム下方位置ではケリーバの張り出しが小さいため掘削穴精度の向上が図れます。



7 消音ケリーバの採用(実用新案取得)

5段丸型ケリーバの摺動面に特殊消音材を取り付け、施工時の衝撃音を下げます。



EARTH BOY ED6500

主要諸元

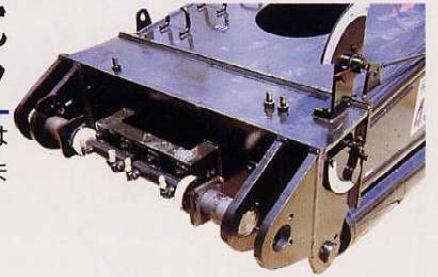
掘削能力及び装置	最大掘削径 (m)	軸掘バケットによる最大掘削径	3.0	
		拡底バケットによる最大拡底径	4.1	
	最大掘削深度 (m)		71	
	バケット回転トルク kN・m (tf・m)	高トルク	120 (12.2)	
		低トルク	60 (6.1)	
		超高トルク	131 (13.4)(注1)	
	バケット回転数 min ⁻¹ (r.p.m)	高トルク (2速/1速)	※18/10	
		低トルク (2速/1速)	※33/20	
		超高トルク (2速/1速)	※18/10	
	ケリーバ押し下げストローク (mm)		1,000	
ケリーバ (m)	5段丸形テレスコピック式	16.5		
駆動方式		直動油圧式		
バケットロープ速度 (m/min)	軸掘 (2速/1速)	※58/26		
	拡底 (2速/1速)	※39/18		
作業速度	補巻きロープ速度 (m/min)	※41		
	ブームロープ速度 (m/min)	※55		
	旋回速度 min ⁻¹ (r.p.m)	2.7		
	走行速度 (km/h)	※0.8		
登坂能力 (本体のみ)	(%)	40		
	ブームの長さ (m)	26		
本体仕様	旋回半径 (mm)	前方 (バケットを除く)	6,725~9,031	
		後方	4,800	
	作業半径 (mm)		5,425~7,731	
	バケットダンプ高さ (mm)		約1,940~約5,170	
	カウンタウエイト (ton)		30	
	全装備質量 (ton)		116.6	
	平均接地圧 kPa(kgf/cm ²)		137 (1.40)	
	燃料タンク (ℓ)		250	
	原動機	日野ディーゼルエンジン		EP100-T
		定格出力 kW(ps) / min ⁻¹ (rpm)		147 (200) /2,000
最大トルク N・m(kgf・m) / min ⁻¹ (rpm)			755 (77) /1,600	
燃料消費率 g/kW・h (g/ps・h)			230 (170)	

(※印は負荷により変化します。)

注1 超高トルクは、BK23バケット施工時のみ仕様できます。長時間使用しますと機器の寿命を縮めますので取扱いに注意願います。

10 油圧着脱式 フートピン

8mmロアブーム取付ピンはシリンダ操作で着脱できます。



11 ハイパワーエンジンを搭載

147kW(200ps)直噴エンジンを搭載し、さらに可変ポンプとの組み合わせにより掘削作業の効率を向上させます。

12 簡単な保守点検

駆動輪、従動輪、ガイドローラはフローティングシールを採用、シーブ類は無給脂ベアリングを採用しており、日常実施の給油脂箇所を削減しました。

13 拡底アースドリル工法へ対応

バケット形式	BK10	BK11	BK12	BK13	BK15	BK17	BK20	BK23
最小軸掘径(mm)	1000	1100	1200	1300	1500	1700	2000	2300
最大拡底径(mm)	1700	1900	2100	2400	2700	3100	3600	4100

注1. 超高トルクは、BK23バケット施工時のみ使用できます。長時間使用しますと機器の寿命を縮めますので取扱いに注意願います。



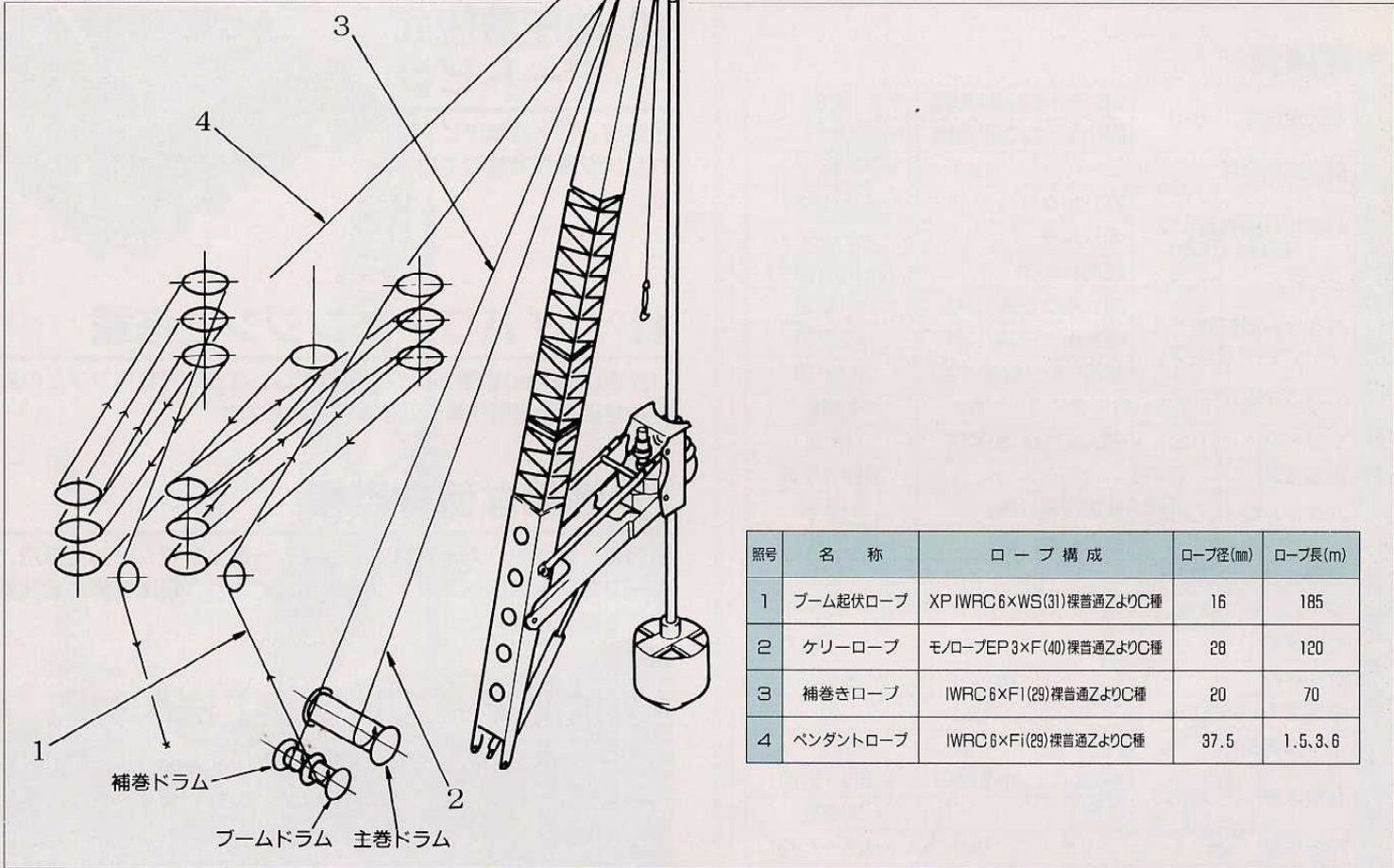
8 微速コントロールを標準装備

杭芯合わせ、イン칭ンク操作に有効な微速コントロール（作業速度100~17%まで任意可変）を標準装備しています。

9 電気油圧式旋回ロック

電気油圧式旋回ロックの採用によりスイッチで旋回ロックができます。

ワイヤーロープ仕様



照号	名称	ロープ構成	ロープ径(mm)	ロープ長(m)
1	ブーム起伏ロープ	XPIWRC6×WS(31)裸普通ZよりC種	16	185
2	ケリーロープ	モノロープEP3×F(40)裸普通ZよりC種	28	120
3	補巻きロープ	IWRC6×F1(29)裸普通ZよりC種	20	70
4	ペンダントロープ	IWRC6×F1(29)裸普通ZよりC種	37.5	1.5、3、6

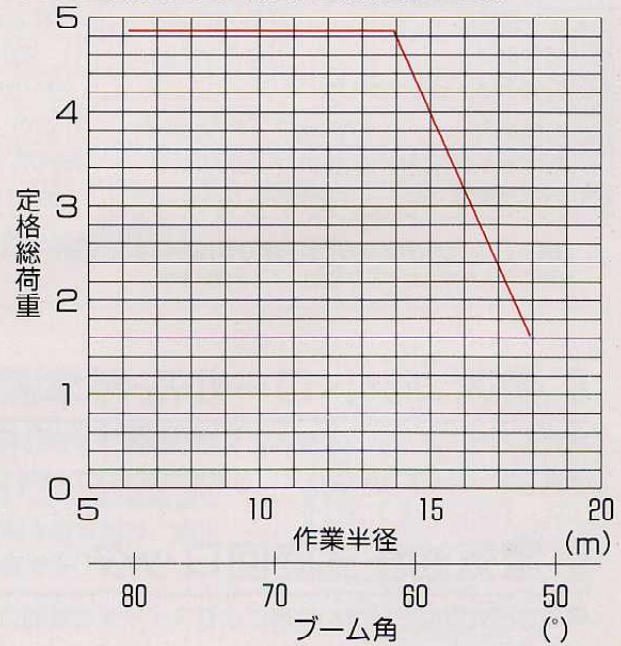
補助吊り作業定格総荷重 26mブーム補助吊り作業定格総荷重

作業半径(m)	6.3	7.0	8.0	9.0	10.0	12.0	14.0	16.0	18.0
ブーム角度(°)	80.0	78.5	76.2	73.9	71.6	66.8	61.9	56.8	51.3
定格総荷重(t)	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	4.9	3.3	1.7

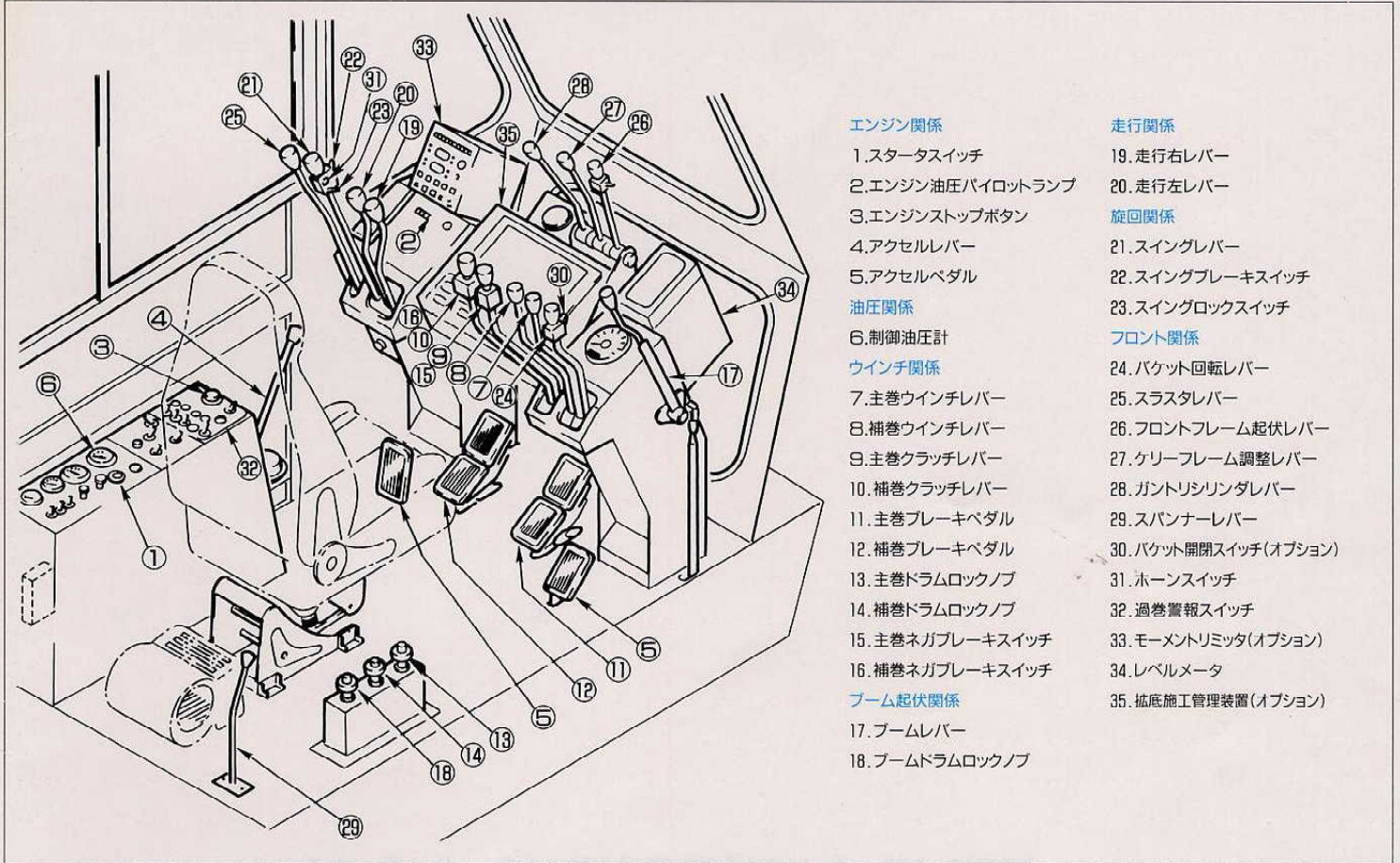
- 補助吊り作業とはアースドリル施工時のスタンドパイプ、鉄筋、トレミー等の吊り込み作業を言います。
- 本定格総荷重はバケットを取り外し、ケリーバ下端を駆動装置下端より約5m下げた状態の、水平堅土上における転倒荷重の78%以内の値です。
- 実際に吊り上げられる荷重は上表の定格総荷重からフック等の吊具一切の質量を差し引いた値になります。

(注) クレーンとして使用する場合は、法規によって移動式クレーン検査を受けて下さい。

(Ton)補助吊り作業定格総荷重曲線



レバー機器配置



エンジン関係

- 1. スタータスイッチ
- 2. エンジン油圧パイロットランプ
- 3. エンジンストップボタン
- 4. アクセルレバー
- 5. アクセルペダル

油圧関係

- 6. 制御油圧計

ウインチ関係

- 7. 主巻ウインチレバー
- 8. 補巻ウインチレバー
- 9. 主巻クラッチレバー
- 10. 補巻クラッチレバー
- 11. 主巻ブレーキペダル
- 12. 補巻ブレーキペダル
- 13. 主巻ドラムロックノブ
- 14. 補巻ドラムロックノブ
- 15. 主巻ネガブレーキスイッチ
- 16. 補巻ネガブレーキスイッチ

ブーム起伏関係

- 17. ブームレバー
- 18. ブームドラムロックノブ

走行関係

- 19. 走行右レバー
- 20. 走行左レバー

旋回関係

- 21. シングレバー
- 22. シングブレーキスイッチ
- 23. シングロックスイッチ

フロント関係

- 24. バケット回転レバー
- 25. スラストレバー
- 26. フロントフレーム起伏レバー
- 27. ケリーフレーム調整レバー
- 28. ガントリーシリンダレバー
- 29. スパンナーレバー
- 30. バケット開閉スイッチ(オプション)
- 31. ホーンスイッチ
- 32. 過巻警報スイッチ
- 33. モーメントリミッタ(オプション)
- 34. レベルメータ
- 35. 掘底施工管理装置(オプション)

分解輸送質量及び概略寸法

主要装置等		質量(t)	寸法(m) 長×幅×高	備考
本 体	本体	41.08	8.27×3.30×3.28	サイドフレーム付き、カウンタウエイト除く
		26.70	7.42×3.18×2.92	サイドフレーム、カウンタウエイト除く
	カウンタウエイト 1	10.00	3.18×0.94×0.96	(下部)
	カウンタウエイト 2	5.20	0.94×0.94×1.45	(左側)
	カウンタウエイト 3	4.80	0.87×0.94×1.45	(右側)
	カウンタウエイト 4	5.00	2.99×0.53×1.46	(後方)
	カウンタウエイト 5	5.00	1.53×0.84×1.45	(中央)
ア 丨 ス フ ロ ン ト	下部ブーム	12.63	12.00×2.43×2.54	バックストップ、フロントフレーム、起伏シリンダ、他含む
	上部ブーム	1.89	6.47×1.51×1.64	ペンダントロープ含む(0.12t)
	3m中間ブーム	0.68	3.14×1.51×1.71	ペンダントロープ含む(0.08t)
	6m中間ブーム	1.15	6.14×1.51×1.71	ペンダントロープ含む(0.12t)
	ケリードライブ	6.00	2.76×2.24×1.75	ケリーフレーム、ケリースタンド含む
	ロータリテーブル	1.90	2.40×1.50×1.76	
	ロータリカップリング	1.53	1.03×0.90×1.46	
	ケリーバ	6.10	16.52×0.49×0.49	スィベルジョイント含む
	4.9tフック	0.06	1.00×0.25×0.18	